## 令和6年度第2回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所: 令和6年5月7日(火)13:30~14:25 教授会室

出席者: 井手理事長(議長)、宮川副理事長、小泉理事、松岡理事、中嶋理事、

須戸環境科学研究院長、山根先端工学研究院長、森下人間文化学研究院長、 古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、徳満工学部長、市川人間文化学

部長、伊丹人間看護学部長、澤野事務局次長、

遠山委員、森委員、宮本委員

事務局: 真渓総務課長、髙木財務課長、寺村経営企画課長、川分学生・就職支援課長、

郡田教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、堀江高等専門学校開設準備室長、

前田課長補佐、佐竹主任主事

議事に先立ち、森委員への委嘱状交付があった。

令和6年度第1回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録(案)について、一部文 言修正のうえ承認された。

## 報告事項

1 第3期中期計画の実績評価(素案)にかかる学内意見募集について 寺村経営企画課長から資料に基づき説明があった。

## [主な意見・質疑等]

- ・Instagram で発信している学生広報スタッフは現在何名いるか。
  - →10名程度である。学生のため投稿は、休業期間中は多いが、授業期間中は少なくなる。これ以外の学生主体の広報媒体としては県大 jiman という冊子を学生(5~6名)のみで年2回制作発行している。
- ・就職応援ブックへの有料広告の掲載について、企業に対して営業活動を行ったのか。 →営業活動までは行っていない。主に、卒業生のいる企業に依頼を行った。
- ・中期目標とされている教員の評価制度が未整備であるにもかかわらず、自己評価を「Ⅲ」としてよいのか。
  - →教員評価制度については引き続き検討することとなっているが、教員の自己点検の実施などをふまえ総合的に判断して、評価を「Ⅲ」とした。
- 2 客員教員の委嘱について 中嶋地域共生センター長より資料に基づき報告があった。
- 3 客員研究員の受入について 丸尾環境科学部長および市川人間文化学部長より資料に基づき報告があった。
- 4 各委員会の結果の概要について
  - (1) 令和6年度第1回滋賀県立大学将来構想委員会
  - (2) 令和6年度第1回滋賀県立大学内部質保証推進委員会
  - (3) 令和5年度第3回滋賀県立大学広報戦略委員会
  - (4) 令和5年度第3回図書情報センター運営委員会